



九条の会. ひがしなだ ニュース

第 104 号

2018年
8月24日

事務局 西谷利文 Tel 080-1485-5603 E-mail nishi-t@hm.h555.net

深草徹の「ここがポイント」

この秋は正念場

深 草 徹



西日本を襲った7月の集中豪雨は、死者200名を超える大きな被害を、各地にもたらしました。テレビに映し出された河川決壊や土砂崩れの映像は、戦慄を覚えさせるものばかりで、古来、国の施策の根本をなすものとされてきた治山治水が、近年の異状気象による自然の猛威に大きく立ち遅れてしまっていることを、鮮明に印象づけるものでした。

「自然災害」とは、「暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火その他の異常な自然現象により、生ずる被害」とされていますが、政府は、これら自然災害から国民の生命・財産を守ることに、最大限の努力を傾け、国民に安心・安全をもたらすことが、第一の任務であるべきでしょう。

その政府の要をなす安倍首相は、8月12日、彼のお膝元の山口県下関市の講演で、自衛隊の明記などを掲げる自民党の「憲法改正案」について、「次の国会に提出できるよう、取りまとめを加速すべきだ」と語ったそうです。猛暑で頭が緩んだのではなく、どうやらこの人の頭は、「憲法改正」の妄執で凝り固まっているようです。

いよいよこの秋は、正念場を迎えることになりそうです。

(九条の会.ひがしなだ共同代表、深草憲法問題研究室主宰)

ヒロシマを語る会

若者アート展と朗読・合唱・上映

8月3～5日、「学生参加型」で



ヒロシマを語り継ぐ会（浅海和子代表）は、8月3～5日、若者アート展および震災と原爆をテーマにした上映と朗読のつどいを、神戸市東灘区の甲南学園平生記念館で開催しました。

小中高校生など「学生参加型」に大きな特徴があり、若者アート展には地元の兵庫県だけでなく、広島市立基町高校から「次世代と描く原爆の絵」も出展されました。

阪神・淡路大震災の1・17を語り継ぐ取り組みを続けてきた住吉中学からは、放送部が卒業生も含めて朗読と合唱に参加し、出身の高校生が総合司会を担当しました。

県立芦屋高校書道部が、「動く書画」を披露。5日の「上映と朗読の集い」では、山口放送制作のドキュメンタリー「死者たちの遺言～回転に散った学徒兵の軌跡」が上映され、広島女学院同窓会編纂の被爆証言集などが、岩佐光世氏主宰の「ことば工房」によって朗読されました。



「夏休み企画」で裁判傍聴 満席の法廷で子供たちも真剣に

正橋裕美子



婦人会館での報告会も大盛況

8月2日、「原発賠償ひょうご訴訟」を傍聴する企画を、コープ自然派兵庫なでしこ原っぱ西チームで実施しました。

コープ自然派は、安心な食べ物を求めて1970年代に主婦が立ち上げた共同購入会が前身のこだわり生協。食品添加物や農薬、遺伝子組み換え、そして原発にも反対しています。

思いを実現するため、組合員の自主的、自発的な活動が活発に行われています。なでしこ原っぱチームは、福島原発事故後に立ち上がり、放射能と原発を考えることをテーマに、活動してきました。

今回の目的は、裁判傍聴どころか、裁判所に無縁の人が大半と考え、まず「裁判」を知ってもらう機会に、

そして兵庫県に原発事故によって避難してきている人がいること、この裁判は決して他人事でないこと、事故はまだ終わっていないことを知ってもらうこと、そして法廷をいっぱいにすること。約60名の参加があり、優先的に入れていただいた傍聴席も満席で、その後の報告会も含めて、子どもたちの真剣な目が、とても印象的でした。

(コープ自然派兵庫 理事)

檻の中のライオン憲法講座⑥

ライオンは檻の中へ 国民主権と憲法改正手続

椋大樹

ライオン（権力）を入れる檻（憲法）を作るのは私たち。つまり、「憲法制定権力」は国民にある。これが「国民主権」です。

憲法を作るのが国民なら、憲法を変えるかどうか決めるのも、国民です。憲法96条は、憲法改正手続について、①各議院の総議員の3分の2以上の賛成で改憲の発議→②国民投票で過半数の賛成、と定めています。憲法は、「社会契約」の契約書ですので、契約書の条項を書き換えるには、①「この条項をこう変えたいけどいいですか？」→②「いいですよ」、という手続が必要だということです。

近いうちに、改憲の発議がなされるかもしれません。発議から国民投票までの期間は60～180日しかありません。テレビCMなどのイメージに流されず、変えていいのか悪いのか、判断できるように、国民みんなが、今のうちから憲法を学んでおきましょう。

【参照『檻の中のライオン 憲法がわかる46のおはなし』椋大樹著】
(はんどう・たいき、明日の自由を守る若手弁護士の会、ひろしま市民法律事務所)





私のひと言

創造的活動は平和への力

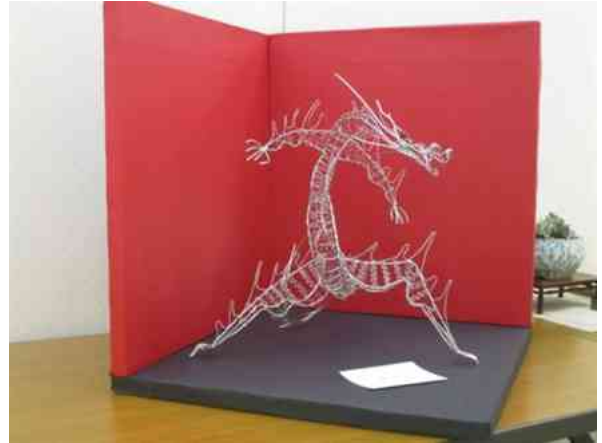
山元 光

果たして、芸術活動の何が平和の役に立つのかこの問いが、「終戦」の時期になると、頭に浮かび、考えさせられます。

私は趣味で、骨董品をたまに買いに行きますが、古い埃の積もった店は、変わり者の店主が多く、いろいろと社会に対して考えている「能書き」を聞かせてくれます。その中で、ある店主が、「文化を後世に残すためには、絶対に戦争だけはしたら、あきません」と言われて、その言葉が印象に残りました。

なるほど、シンプルに考えれば、良い物を作って、それを破壊することは、大変にもったいないことです。戦争という破壊行為をやっているのは、文化の継承など行えません。また、戦争を奨励することは、人間性を圧迫し、文化的創造性や多様性を奪うことに、繋がります。

だから、人間が日々、自由を維持するための努力を怠らず、自分の感性を自分で責任をもって解放し、創造的活動に取り組むことは、平和的世界を実現するために、欠かせない一つのプロセスであると思います。写真は「兵庫県平和美術展」出展作品



(兵庫県平和美術展出展者、東灘区住吉宮町在住)

ハナ絵モンの思い④

「だんしょり」のススメ

関本（旧姓市川）英恵



昨年、引っ越し時に、不要な物がたくさんあることに、気付きました。使ってくれる人の手に渡るよう、リサイクルショップに寄付したら、寂しさよりもスッキリ感がありました。

「断捨離」は、オススメです。

毎月6日、9日に行われている兵庫県原水協の活動に、先日、参加させていただきました。被爆者の方が、中学生に、「君たちがこの運動の後継者にならないと・・・」と言いながら、署名をしてもらっていました。被爆者か、二世か三世かに関係なく、みんなが自分のこととして考えるのが理想だし、私もその一員にならなくては、と思います。いや、核兵器廃絶が実現されて、その必要性を

訴えなくなるのが理想なのでしょう。私は、もし核兵器廃絶が実現されても、「持ってはいけない、作ってはいけない」と、全世界に訴え続けなければならないように感じます。

不要な物への執着を捨てたら、スッキリすると思うんだけどな・・・。もちろん核については、リサイクルは諦めましょう、やめましょう。

(「憲法の歌」作詞者、認定NPO法人・しみん基金KOBEL理事)

「あたりまえ」の日常を

大田 悠記

小中学校などで、弁護士会の憲法出前講座の講師を担当させていただくことが、しばしばあります。その際、私たちの日常の暮らしと憲法とのかかわりについて、話すことがあります。たとえば、朝起きて朝ご飯を食べるとき、私たちは誰でも、好きなものを選んで食べることができます。誰でも電車に乗って、移動することができます。子どもたちは皆、学校に行って学ぶことができます。誰でも好きなものを買って、好きなことをすることができます。

これらはすべて、憲法が私たちの自由と権利を保障しているからです。

かつて、今では自由であることが、自由でなかった時代がありました。私自身、その時代のことを直接知っているわけではないですが、憲法というものに触れることで、「あたりまえのことが、あたりまえであること」のありがたみを、感じるができるのだと思います。

平和も、まさにそうです。

あたりまえの日常が、これからも続いていくように、願っています。

(明日の自由を守る若手弁護士の会、神戸合同法律事務所)

住吉山手から

女性パワー

公庄 れい

紀伊山地に大型風力発電のタワーを72基も建てる、という計画が紀州で持ち上がっている、と102号で書かせていただいたが、この計画に、いち早く反応したのは、都市から移住した女性たちだった。彼女たちは「きみの雑技団」という、サーカスのような名のグループを作って、この計画や、それによって生じる問題を、きれいなカラー刷りのチラシに盛り込んで配り、講師を招いて勉強会を重ねて、地域の人達に働きかけていった。

そして、今回、私のところに送られてきたチラシには、「発行 紀美野町区長会、協力 きみの雑技団」とある。

風力発電って安全なの？と大きく書かれ、彼女たちが作ったチラシの色やデザインを、そのまま下敷きにして、ひとまわり大きな紙を使って、新しい情報も入れて、分かりやすく、迫力のあるチラシになっている。

最後の木が切り倒され、最後の川が汚染され、最後の魚まで獲り尽くされて、ようやく気付くだろう。
お金は食べられないということに。
(アメリカ先住民クリー族の言葉)

この女性たちが一番言いたかった言葉も、ちゃんと入っている。雑技団の人たちとは離れた場所一人で、手書きでチラシを作り、コピーをして、一軒一軒回って話しながら配っている人がある。コツコツと百姓をしてきた人で、初めての経験だった。

そして、この五月末、和歌山県環境影響評価審査会が開かれ、2千通以上の反対意見が住民から出された。

チラシを作った女性は、「まるで目に見えない所で、アメーバーが増殖しているようで、良い経験をさせて貰いました」と言っている。

(孫たちの将来を案じるお婆ちゃんの会)

カンパの郵便振替口座

口座記号 00900-6
番 号 0217129
名 義 九条の会. ひがしなだ



4

(N)

止したい。
し、なんとしても阻
り組みを継続・強化
3000万署名の取
る。
いとこの執念がみえ
会に改憲発議をした
果たした後、臨時国
安倍首相は、三選を
編集後記